

中学

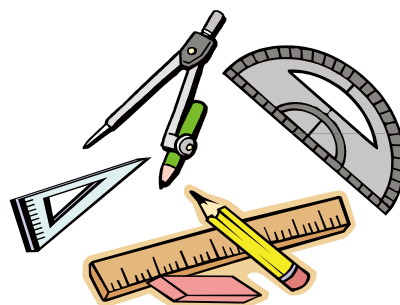
图形



中学
图形

中学 図形(解答)目次

ページ	学習内容
1-1	小学校までの図形のまとめ
1-2	平面図形 直線図形と対称
1-3	平面図形 基本の作図
1-4	平面図形 円とおうぎ形
1-5	平面図形 まとめ
1-6	平面図形 図形の移動
1-7	空間図形 立体と空間図形(1)
1-8	空間図形 立体と空間図形(2)
1-9	空間図形 まとめ
2-1	角の性質
2-2	三角形の合同条件と証明
2-3	三角形の性質と証明(1)
2-4	三角形の性質と証明(2)
2-5	四角形の性質と証明
2-6	中学2年生の図形のまとめ
3-1	相似な図形
3-2	三角形の相似条件と証明
3-3	平行線と線分の比
3-4	相似比と面積比・体積比
3-5	相似の利用
3-6	円周角の定理
3-7	三平方の定理
3-8	三平方の定理の利用
3-9	中学生の図形のまとめ



図形1-1

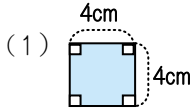
小学校までの図形のまとめ

学習日 月 日 ()

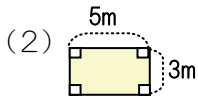
1 次の図形の名称, 面積を, それぞれ求めなさい。
ただし, 円周率は3.14とする。

単位に注意!

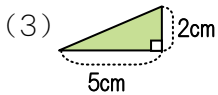
四角形の面積 = たて × 横



名称	面積
----	----

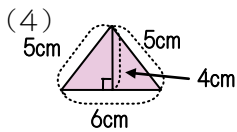


名称	面積
----	----

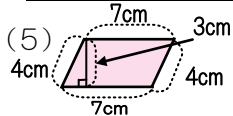


三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2

名称	面積
----	----

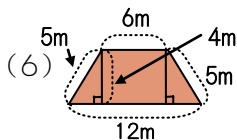


名称	面積
----	----



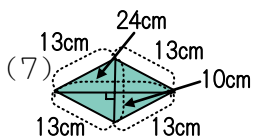
平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ

名称	面積
----	----



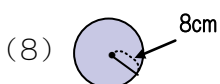
台形の面積 = (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2

名称	面積
----	----



ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2

名称	面積
----	----

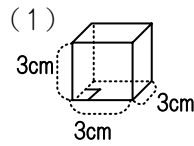


円の面積 = 半径 × 半径 × 3.14

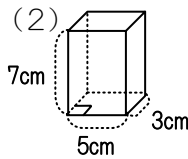
名称	面積
----	----

2 次の立体の名称, 体積を, それぞれ求めなさい。
ただし, 円周率は3.14とする。

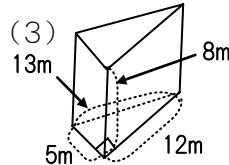
角柱や円柱の体積 = 底面積 × 高さ



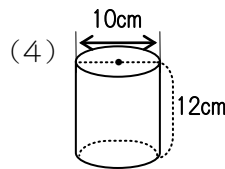
名称	体積
----	----



名称	体積
----	----

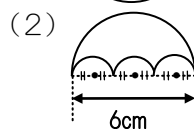
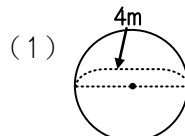


名称	体積
----	----

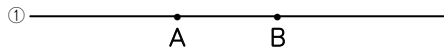


名称	体積
----	----

3 次の図形のまわりの長さを答えなさい。

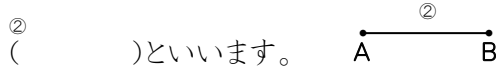


1 次の()にあてはまる言葉や記号を答えなさい。



(1) まっすぐに限りなくのびている線を()

といい、①の一部で、両端のあるものを



()といいます。

(2) 2点A, Bを結ぶ線分ABの長さを、2点A, B間の()といい、()と表します。

(3) 図のように、直線ℓを折り目として折ったとき、折り目の左側と右側の図形がぴったり重なるとき、このような図形を()であるといい、折り目にした直線を()といいます。

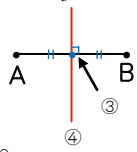


(4) 線分の両端からの距離が等しい線分上の点を、その線分の()といいます。

また、線分の③を通り、その線分と垂直に交

わる直線を、その線分の

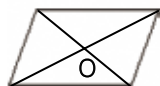
()といいます。



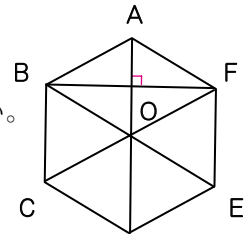
(5) 図のように、ある点Oを中心として180°まわすともとの図形にぴったり重なる図形は、

()であるといい、点Oを

()といいます。



2 図のような正六角形があります。このとき、次の各問いに答えなさい。



(1) $\angle AOB$ の大きさを求めなさい。

(2) AFとCDの関係を記号で表しなさい。

(3) ADとBFの関係を記号で表しなさい。

(4) この図形を線対称とみるとき、直線BEを対称の軸にすると、辺ABに対応する辺はどれか答えなさい。

(5) この図形を、点Oを対称の中心とする点対称とみるとき、辺CDに対応する辺はどれか答えなさい。また、点Bに対応する点はどれか答えなさい。

3 次の図形㉑～㉞から、線対称な図形、点対称な図形をそれぞれ選び、記号で答えなさい。

㉑ A ㉒ F ㉓ N ㉔ R ㉕ S

㉖ W ㉗ X ㉘ Y ㉙ Z ㉚ >

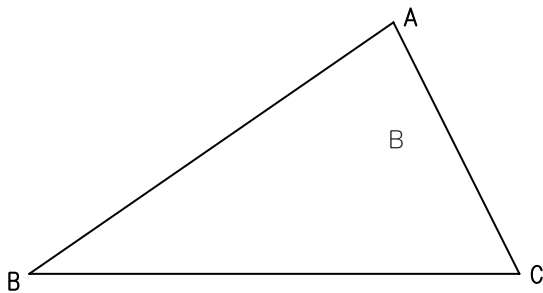
㉛ ☆ ㉜ ♡ ㉝ ◇ ㉞ ○ ㉟ ⚙

線対称な図形	
点対称な図形	

いろいろな図形があるね。



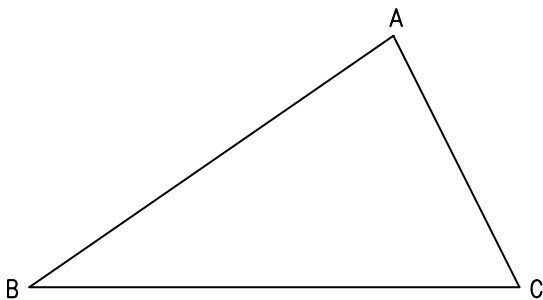
1 図のような三角形ABCについて、次の作図をしなさい。(点線をコンパスと定規でなぞりなさい。)



- (1) 辺ABの垂直二等分線
- (2) $\angle ABC$ の二等分線
- (3) 点Aから辺BCにひいた垂線
- (4) 点Cを通る辺ACの垂線

2 図のような三角形ABCについて、次の作図をし、各問いに答えなさい。

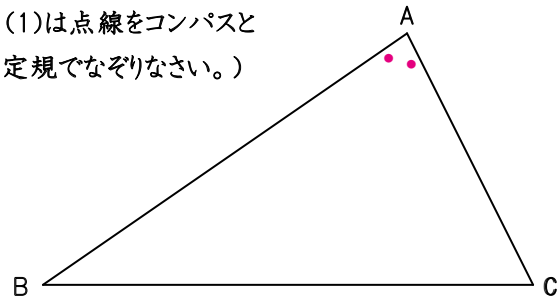
((1)は点線をコンパスと定規でなぞりなさい。)



- (1) 辺ABの垂直二等分線
- (2) 辺BCの垂直二等分線
- (3) 辺CAの垂直二等分線
- (4) 上の(1)(2)(3)の3直線は1点で交わることを確認しなさい。

3 図のような三角形ABCについて、次の作図をし、各問いに答えなさい。

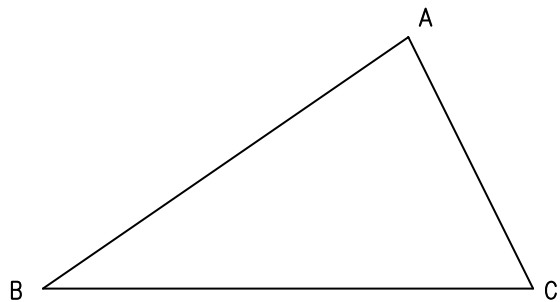
((1)は点線をコンパスと定規でなぞりなさい。)



- (1) $\angle CAB$ の二等分線
- (2) $\angle ABC$ の二等分線
- (3) $\angle BCA$ の二等分線
- (4) 上の(1)(2)(3)の3直線は1点で交わることを確認しなさい。

4 図のような三角形ABCについて、次の作図をし、各問いに答えなさい。

((1)は点線をコンパスと定規でなぞりなさい。)



- (1) 点Aから辺BCにひいた垂線
- (2) 点Bから辺CAにひいた垂線
- (3) 点Cから辺ABにひいた垂線
- (4) 上の(1)(2)(3)の3直線は1点で交わることを確認しなさい。



1 次の()にあてはまる言葉や記号を答えなさい。

(1) 点Oを中心とする円Oの円周上に2点A,

Bをとるとき、円周のAからBまでの部分を、

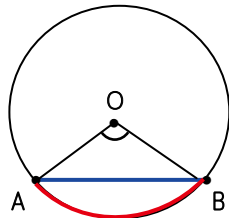
()ABといい、 \widehat{AB} と表します。

また、 \widehat{AB} の両端の点を結んだ線分を、

()ABといいます。

また、 $\angle AOB$ を \widehat{AB} に対する()

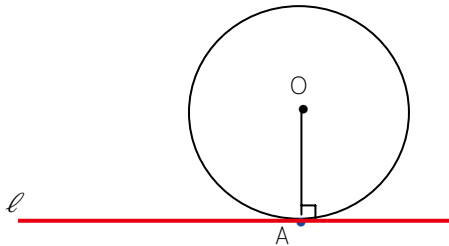
といいます。



(2) 円Oと直線 l が1点Aで交わるとき、直線 l

は円Oに()といい、直線 l を円O

の(), 点Aを()といいます。



(3) 円の2つの半径と弧で囲まれた図形を、

()といいます。

2 次の値を、それぞれ求めなさい。ただし、円周率は π とする。

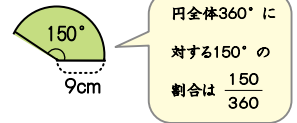
半径 r の円の周の長さ $\ell = 2\pi r$, 面積 $S = \pi r^2$

(1) 半径4cmの円の周の長さ ℓ と面積 S

(2) 直径10cmの円の周の長さ ℓ と面積 S

(3) 半径9cm, 中心角 150° のおうぎ形の

弧の長さ ℓ と面積 S



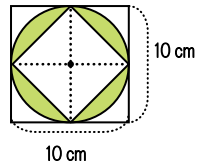
(4) 半径6cm, 弧の長さが 4π cmであるおうぎ

形の中心角 a° と面積 S

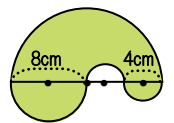
3 次の色のついた部分および斜線部分の面積

S を求めなさい。ただし、円周率は π とする。

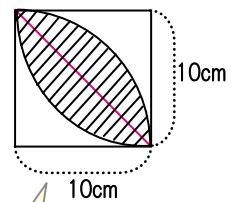
(1) $(\text{円の面積}) - (\text{ひし形の面積})$



(2)



(3)



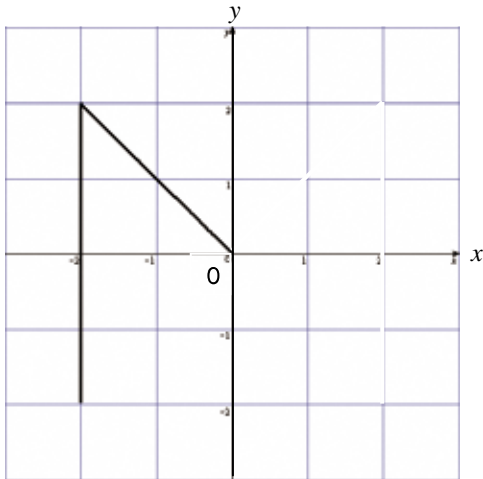
補助線を1本引くと考えやすいよ。



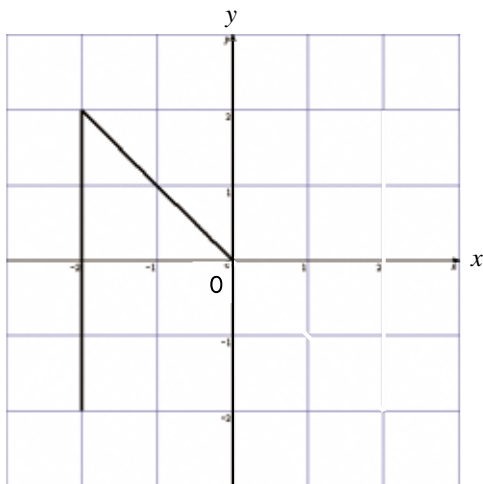
(3) の斜線部分は何の形に見えるかな?

1 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の図形がy軸を対称の軸とする線対称な図形となるように、図形を完成しなさい。

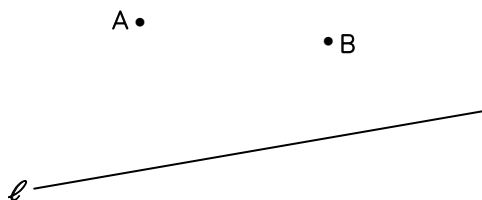


(2) 次の図形が原点Oを対称の中心とする点対称な図形となるように、図形を完成しなさい。

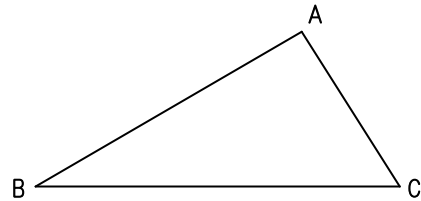


2 次の各問いに答えなさい。

(1) 図の2点A, Bから等距離にあり、直線ℓ上にある点Pを作図しなさい。



(2) 図の辺ABと辺BCから等距離にあり、辺AC上にある点Qを作図しなさい。

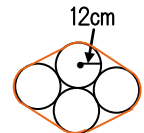


(3) 図の点Aから直線ℓ上の点Rを通り点Bまで最短距離で行きます。点Rを作図しなさい。

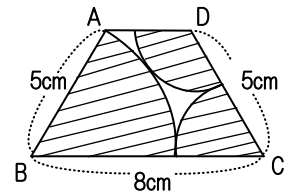


3 次の各問いに答えなさい。ただし、円周率はπとする。

(1) 図のように半径12cmの4つの円の周囲にかけたひもの長さℓを求めなさい。



(2) 図のように辺ADと辺BCは平行で、 $AB = CD = 5\text{cm}$, $BC = 8\text{cm}$, 角B = 角C = 60° の等脚台形内におうぎ形を3つかきました。斜線部分の面積Sを求めなさい。



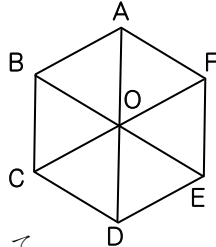
半径 r の円の
 周の長さ $\ell = 2\pi r$
 面積 $S = \pi r^2$
 ($\pi = 3.14\dots$ は円周率)



1 次の()にあてはまる言葉を答えなさい。

- (1) 図形の形と大きさを変えないで、位置だけを変えることを()といいます。
- (2) 平面上で、図形を一定の方向に、一定の長さだけずらして、その図形を移すことを()といいます。
- (3) 平面上で、図形を1つの点Oを中心として、一定の角度だけまわして、その図形を移すことを①()といいます。このとき、中心とした点Oを()といいます。
- (4) (3)の①のうち、特に、 180° だけまわして図形を移すことを()といいます。
- (5) 平面上で、図形を1つの直線 ℓ を折り目として、折り返して、その図形を移すことを()といいます。このとき、折り目とした直線 ℓ を()といいます。

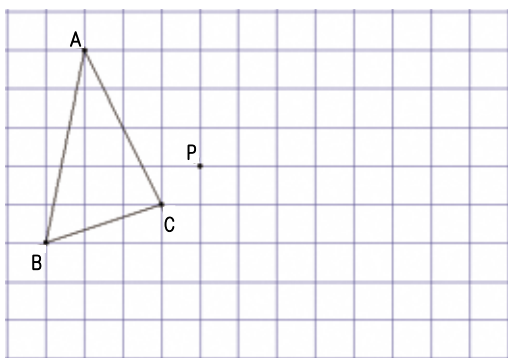
2 右図のように、正六角形ABCDEFに3本の対角線をひき、その交点をOとすると、合同な6つの正三角形ができます。このとき、次の()にあてはまる三角形を答えなさい。



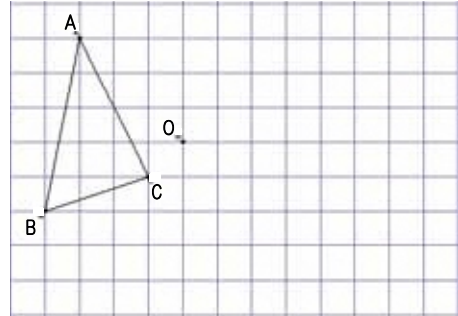
- (1) $\triangle AOB$ を、点Oを回転の中心として時計の針の回転と同じ向きに 60° 回転移動すると()に重なります。
- (2) $\triangle AOB$ を、BEを対称の軸として対称移動すると()に重なります。
- (3) $\triangle AOB$ を、点Oを回転の中心として点対称移動すると()に重なります。

3 次の各問いに答えなさい。

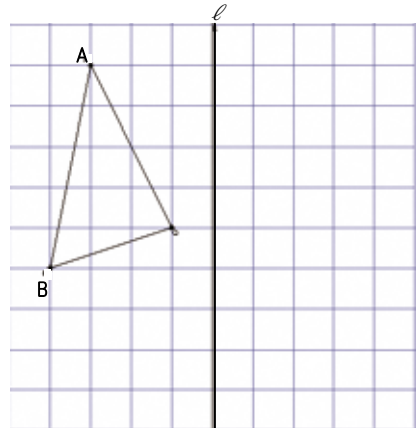
- (1) 下の図で、 $\triangle ABC$ を、点Aを点Pに移すように、平行移動した図形を $\triangle PQR$ とすると、 $\triangle PQR$ を図にかき入れなさい。



- (2) 下の図で、 $\triangle ABC$ を、点Oを対称の中心として点対称移動した三角形を $\triangle A'B'C'$ とすると、 $\triangle A'B'C'$ を図にかき入れなさい。

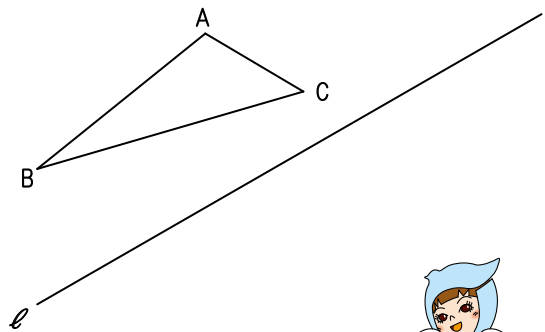


- (3) 下の図で、 $\triangle ABC$ を、直線 ℓ を対称の軸として対称移動した三角形を $\triangle DEF$ とすると、 $\triangle DEF$ を図にかき入れなさい。

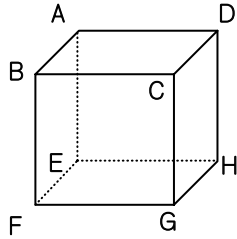


- (4) (3)のとき、対応する線分ADと対称の軸 ℓ との関係は、どのようになっているか答えなさい。

- 4 下の図の $\triangle ABC$ を、直線 ℓ を対称の軸として対称移動した三角形を $\triangle DEF$ とし、さらに、 $\triangle DEF$ を、点Eを対称の中心として、時計の針の回転と反対向きに 90° だけ回転移動した三角形を $\triangle D'EF'$ とすると、 $\triangle D'EF'$ を図にかき入れなさい。



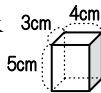
1 次の立方体ABCDEFGHにおいて、次の関係にある図形を答えなさい。



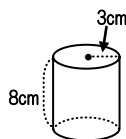
- (1) 直線ABと交わる直線
- (2) 直線ABと平行な直線
- (3) 直線ABとねじれの位置にある直線
- (4) 平面ABCDと垂直に交わる直線
- (5) 平面ABCDと平行な直線
- (6) 平面ABCDと平行な平面
- (7) 平面ABCDと垂直な平面

2 次の立体の表面積Sを求めなさい。ただし、円周率は π とする。

- (1) 縦3cm, 横4cm, 高さ5cmの直方体



- (2) 半径3cm, 高さ8cmの円柱

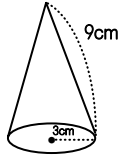


- (3) 半径2cmの球

球の表面積
 $S = 4\pi r^2$

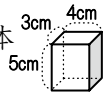


- (4) 半径3cm, 母線の長さ9cmの円錐

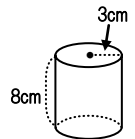


3 次の立体の体積Vを求めなさい。ただし、円周率は π とする。

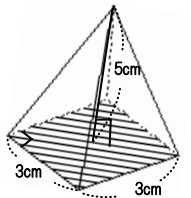
- (1) 縦3cm, 横4cm, 高さ5cmの直方体



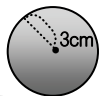
- (2) 半径3cm, 高さ8cmの円柱



- (3) 底面が1辺3cmの正方形で、高さが5cmの正四角錐



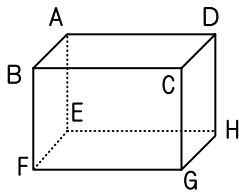
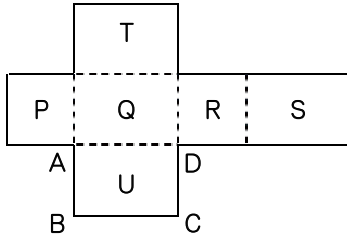
- (4) 半径3cmの球



身の上に心配が
3つアール!



1 下の図は、直方体の展開図です。この展開図をもとにして直方体をつくる時、次の各問いに答えなさい。



(1) 上の展開図を組立てて右の見取図のようになるとき、右図に面の記号をかき入れなさい。

(2) 直線ABと平行になる面の記号を答えなさい。

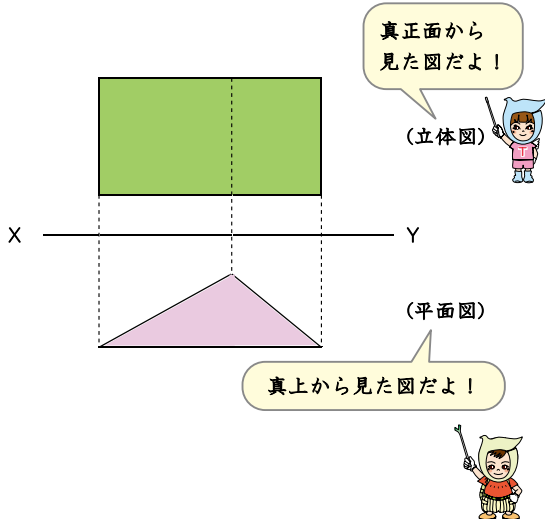
(3) 直線ABと垂直になる面の記号を答えなさい。

(4) 面Pと垂直になる面の記号を答えなさい。

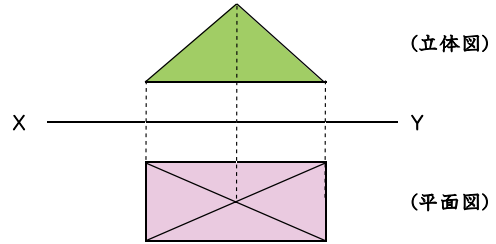
図形
1-8

2 次の投影図で表された立体の名前を答えなさい。

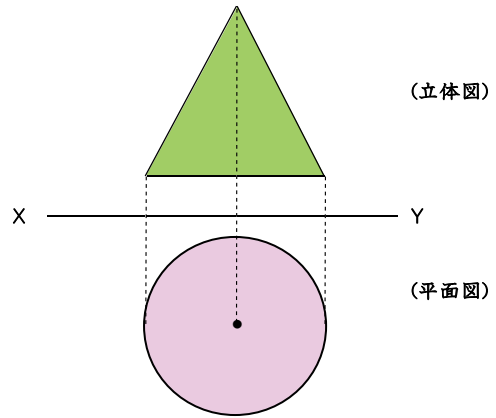
(1)



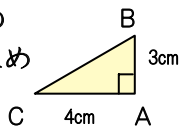
(2)



(3)



3 右図のような直角三角形ABCで、次の回転体をつくる時、それぞれの体積を求めなさい。ただし、円周率は π とする。



(1) 直線ABを軸として一回転させてできる立体

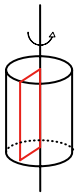
(2) 直線ACを軸として一回転させてできる立体

1 次の()にあてはまる言葉を答えなさい。

(1) 三角柱は、()を、その面に()な方向に、一定の距離だけ()に動かしてできる立体とみることができる。

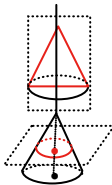
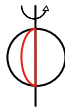


(2) 円柱は、()を、その面に()な方向に、一定の距離だけ()に動かしてできる立体とみることができる。



また、()を、その一边を軸として一回転させてできる立体とみることができる。

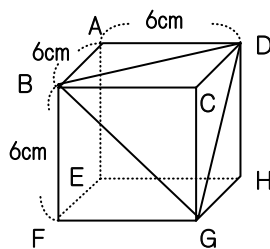
(3) ()は、半円を、()を含む直線を軸として一回転させてできる立体とみることができる。



(4) 円錐を、軸を含む平面で切ると、その切り口は()になる。また、軸に垂直な平面で切ると、その切り口は()になる。

2 下の図のような1辺の長さが6cmの立方体ABCDEFGHがあります。この立方体を平面BDGで切ったとき、次の各問いに答えなさい。

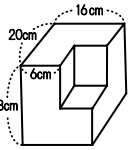
(1) 切り口の図形の名前を答えなさい。



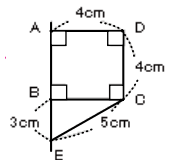
(2) 切り取られた三角錐C-BDGの体積を求めなさい。

3 次の各問いに答えなさい。ただし、円周率は π とする。

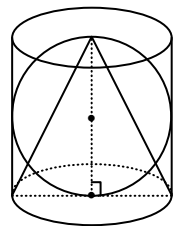
(1) 図のように、直方体から立方体を切り取った立体の表面積 S と体積 V を求めなさい。



(2) 図のような台形AECDを、直線AEを軸として一回転させてできる立体の体積 V を求めなさい。



(3) 図のように、半径が10cmの球と、その球がちょうど入る大きさの円柱があります。さらに、その円柱にちょうど入る円錐があります。このとき、円柱の体積 V_1 、球の体積 V_2 、円錐の体積 V_3 をそれぞれ求めなさい。また、比 $V_1:V_2:V_3$ を求めなさい。



今から2200年くらい前の古代ギリシャで、アルキメデスがこのことを発見したよ！
彼はこの発見がうれしくて、自分の墓にこの図を刻んでもらったよ。

